

授業科目名	スポーツ医学		授業形態	講義	授業科目区分	専門科目 (基礎科目A)		
担当教員名	赤嶺 卓哉・添嶋 裕嗣				補助担当者名	藤井康成		
単位数	2 単位		履修年次	3年次		受け入れ人数	120名	
授業の概要	スポーツの運動器官に及ぼす効果と弊害(傷害)についての知見を習得し、理論を提供する。本授業では、運動器官を解剖学的にとらえ、種目特異的に生じるスポーツ外傷・障害を部位別にも概説する。それらを通じ、スポーツ医・科学的分野への進学などを希望する学生に対して有益となり、各種の受験資格取得などを希望する学生に対しても一助となる講義を展開する。この授業は、自然系分野である「スポーツ医学」についての学習を通じて、本学の教育目標における「国民各層のスポーツ・武道及び体育・健康づくりを指導・普及させるような能力」を身に付ける科目です。							
授業の到達目標及び成績評価の方法	授業の到達目標			成績評価の方法				
	D Pで 目指す 資質・ 能力	指導者基礎力、科学的支援力、専門的な知識・教養  (リーダーシップ、課題解決力)	授業期間			定期 試験	割合 %	
			授業	テスト	レポート			発表
	認知的領域	スポーツの運動器官に及ぼす効果と弊害について理解できる。部位別のスポーツ外傷・障害について概説し、新たな解決方法を提案して、課題を整理することができる。					(口頭試問)	80
	情意的領域	スポーツ医・科学的分野に関して主体的に作業課題を持ち、意欲的に取り組むことができる。小児、女性、中高年、身体障がい者とスポーツについても興味・関心を提供し、運動療法についても主体的に学ぶことができる。						20
技能的領域								
成績評価の基準	レポート(数回)が提出されているという条件で、授業期間に行った口頭試問(小テスト)、受講に関する態度、レポートの各得点を合計し、60点以上のものを合格とする。							
テキスト、教材参考書	参考書・・・「スポーツ指導者のためのスポーツ医学」(小出清一ら編集、南江堂、改訂第2版、2009、@3200円+税)							
履修条件・関連科目	講義演目によっては、藤井康成教授の援助を受ける。救急処置論・実習、アスレチックリハビリテーション論・実習を履修していることが好ましい。	備考(教員メッセージ含む)	テキストに沿って授業を行うので、準備をし、予習・復習をすること。とくに真面目な受講態度を重視する。					
オフィス・アワー	赤嶺：火曜日 11時40分～12時40分 研究棟4階 408研究室(要予約)、添嶋：随時 研究棟3階 309研究室(予約制)							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	赤嶺 卓哉	発育期(小児)・女性とスポーツ			小児・女性とスポーツについての資料を読む。(1時間)			
2	〃	中高年者スポーツと運動処方、年齢と外傷・障害特性			中高年スポーツ等についての資料を読む。(30分)			
3	〃	スポーツ指導上の安全対策と内科的・外科的メディカルチェック、スポーツと健康			メディカルチェック等についての資料を読む。(1時間)			
4	〃	スポーツ外傷・障害とその予防・対策(概論)、部位別スポーツ外傷・障害1(外科的傷害;頭部、頸部、肩)			スポーツ傷害についての資料を読む。(30分)			
5	〃	部位別スポーツ外傷・障害2(外科的傷害;肩・上腕、肘・前腕)			スポーツ傷害(肩・上腕等)についての資料を読む。(1時間)			
6	〃	〃 3(外科的傷害;肘・前腕、手、背部)			スポーツ傷害(肘・前腕等)についての資料を読む。(30分)			
7	〃	〃 4(外科的傷害;腰・背部、骨盤、股関節、大腿)			スポーツ傷害(腰・背部等)についての資料を読む。(1時間)			
8	添嶋 裕嗣	運動のためのメディカルチェック、運動による内科的障害			メディカルチェックと内科的障害についての資料を読む。(1時間)			
9	〃	スポーツ選手に起こりやすい病気・病的現象、環境とスポーツ			スポーツ選手の病的現象、環境とスポーツについての資料を読む。(1時間)			
10	赤嶺 卓哉	部位別スポーツ外傷・障害5(外科的傷害;大腿、膝)			スポーツ傷害(大腿、膝)についての資料を読む。(30分)			
11	〃	スポーツと理学的処置(テーピング、スポーツマッサージ、RICE療法)、スポーツ外傷時の救急処置、スポーツ種目と外傷・障害特性			理学的処置等についての準備を行う。(1時間)			
12	〃	スポーツと理学的処置(テーピング、スポーツマッサージ、アイシングなどの実技を含む)、スポーツ外傷時の救急処置			理学的処置等についての復習を行う。(1時間)			
13	〃	部位別スポーツ外傷・障害6(外科的傷害;膝、下腿、足・足関節)			スポーツ傷害(膝、下腿、足・足関節)についての資料を読む。(1時間)			
14	〃	〃 7(外科的傷害;足・足関節)、スポーツ外傷・障害後のリハビリテーションとトレーニング計画			スポーツ傷害(足・足関節)等についての資料を読む、スポーツ医学に関するレポート作成の準備をする。(2時間)			
15	〃	障がい者スポーツ、アンチドーピング、まとめ			障がい者スポーツ等についての資料を読む、スポーツ医学に関するレポートを作成し提出する。(2時間)			